

改善箇所説明図



大型高速路線バスにおいて、曲率半径 620mm および 900mm の左側後写鏡を装着したものがあある。
そのため、路線バスとして使用した場合に、ワンマンバス構造要件に抵触するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、左側後写鏡の鏡面を曲率半径 1000mm の対策品に交換する。

注 : ☐ は交換する部品を示す。

識別 : 作業完了車には、車両左後部の点検リッド裏の位置に白色ペイントを塗布する。